

豊富町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

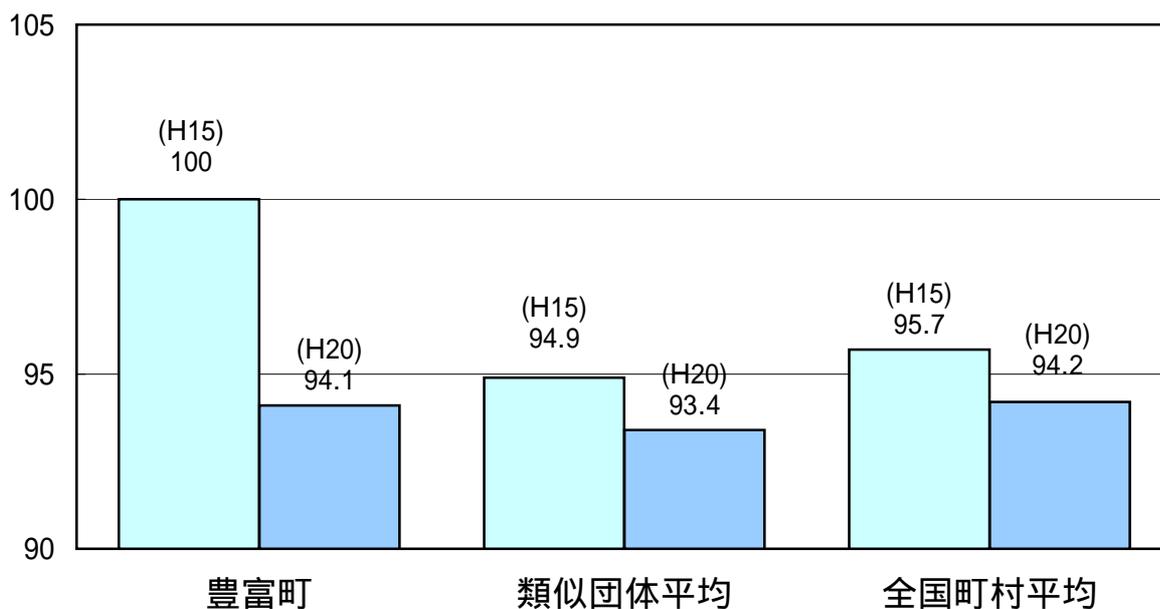
区分	住民基本台帳人口 (19年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 18年度の人件費率
19年度	人 4,663	千円 4,669,063	千円 178,848	千円 716,690	% 15.3	% 14.4

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
19年度	人 88	千円 303,240	千円 46,374	千円 121,475	千円 471,089	千円 5,353	千円 5,757

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、19年4月1日現在の人数である。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(20年4月1日現在)

一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
豊富町	43.5 歳	323,518 円	360,036 円	341,436 円
北海道	43.9 歳	328,169 円	397,316 円	376,548 円
国	41.1 歳	325,113 円	387,506 円	円
類似団体	42.9 歳	320,039 円	356,322 円	351,543 円

(注)1 「平均給料月額」とは、20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(20年4月1日現在)

区 分		豊富町	北海道	国
一般行政職	大学卒	167,034 円	159,285 円	172,200 円
	高校卒	135,897 円	129,592 円	140,100 円

(注)豊富町の給料月額は、独自削減(3%)後の額である。

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(20年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	円	260,200 円	円
	高校卒	193,800 円	225,400 円	273,000 円

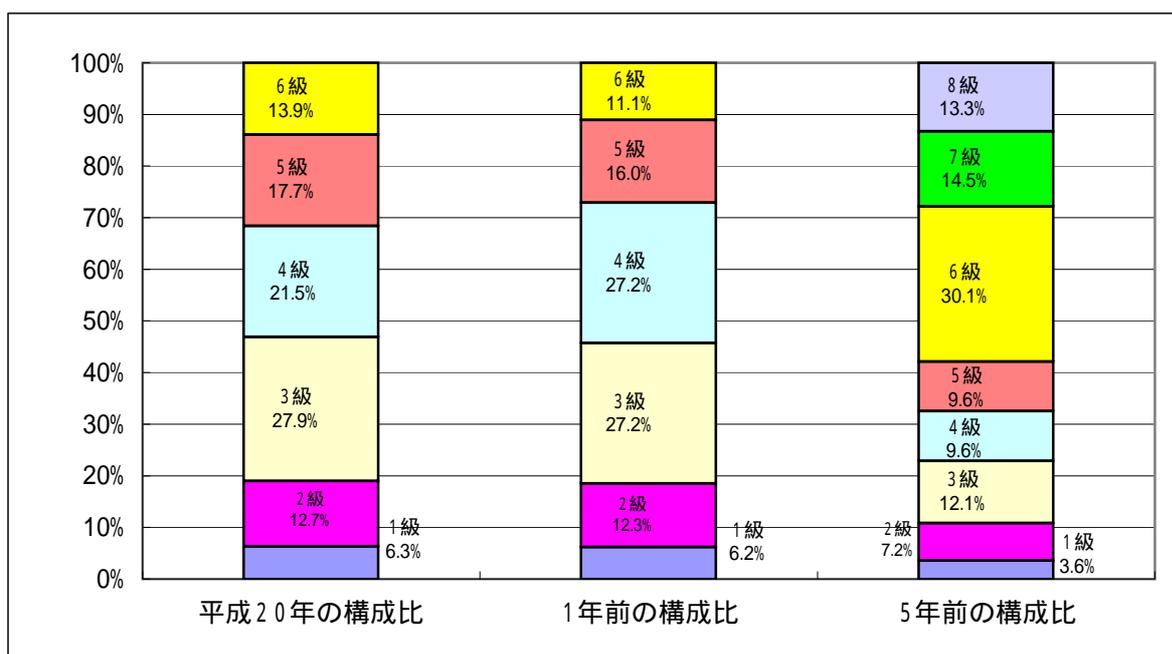
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(20年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	定型的な業務を行なう職務	5 人	6.3 %
2 級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行なう職務	10 人	12.7 %
3 級	主査・主任等の職務 係長及び総括主任の職務	22 人	27.9 %
4 級	困難な業務を分掌する主査・主任等の職務 困難な業務を分掌する係長及び総括主任の職務	17 人	21.5 %
5 級	課長補佐及び課長補佐相当等の職務	14 人	17.7 %
6 級	会計管理者、課長、及び課長相当等の職務	11 人	13.9 %

(注) 1 豊富町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



平成18年7月より8級制から6級制に変更している。

(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

勤務成績の評定を行っていないため、年齢区分により一律昇給している。(病気休暇者等を除く)

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

豊 富 町	北 海 道	国
1人当たり平均支給額(19年度) 1,601 千円	1人当たり平均支給額(19年度) 1,677 千円	
(19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.5 月分 (1.6)月分 (0.75)月分	(19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.45 月分 (1.6)月分 (0.75)月分	(19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.5 月分 (1.6)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5 ~ 15 %	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5 ~ 20%管理職加算10 ~ 25% H20.6 ~ H23.12までは、手当基礎額から役職加算の3分の1を減額	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5 ~ 20 % ・管理職加算 10 ~ 25 %

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

勤務成績の評定を行っていないため、在職期間率により一律支給している。(病気休暇者等を除く)

(2) 退職手当(20年4月1日現在)

豊 富 町			国		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.5 月分	30.55 月分	勤続20年	23.5 月分	30.55 月分
勤続25年	33.5 月分	41.34 月分	勤続25年	33.5 月分	41.34 月分
勤続35年	47.5 月分	59.28 月分	勤続35年	47.5 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2% ~ 20%)			定年前早期退職特例措置		
勤奨退職特別措置(4 ~ 12号俸)			(2% ~ 20%加算)		
1人当たり平均支給額	702千円	24,072千円			

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、19年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 特殊勤務手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)	1,733 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	96,265 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)	13.6 %		
手当の種類(手当数)	2種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
税務手当	職員が本務として、町税の調査、検査、賦課徴収、又は滞納処分での業務に従事する職員	町税の徴収業務及び滞納処分の動産差押事務	従事した日1日230円
夜間看護手当	町立の病院又は診療所に勤務する看護師	夜間看護業務	月額10,000円

(4) 時間外勤務手当

支給実績 (1 9 年 度 決 算)	9,310 千円
職員 1 人 当 たり 平 均 支 給 年 額 (1 9 年 度 決 算)	106 千円
支給実績 (1 8 年 度 決 算)	10,330 千円
職員 1 人 当 たり 平 均 支 給 年 額 (1 8 年 度 決 算)	78 千円

(5) その他の手当(20年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (19年度決算)
扶養手当	配偶者13,000円/月 扶養親族6,000円/月 配偶者非扶養6,500円/月 配偶者なし1人目11,000円 特定扶養親族加算5,000円	同		11,213 千円	183,819 円
住居手当	持ち家月額8,000円 (10年目まで12,000円) 借家・借間 (月額1万2千円を超える家賃) 家賃2万3千円以下:家賃 1万2千円 家賃2万3千円~5万5千円未満: (家賃 2万3千円)×1/2+1万1千円 家賃5万5千円以上:2万7千円	異	支給額	6,849 千円	126,833 円
通勤手当	通勤のために自動車等を使用する者に通勤距離に応じて2,000円~24,500円を支給 交通機関利用者には55,000円を限度に支給	同		1,224 千円	103,708 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 課長職 本俸の10/100 課長補佐職 本俸の8/100	異	支給率	15,111 千円	503,712 円
休日勤務手当	休日に勤務することを命ぜられた職員に支給 本俸の135/100	同		7,331 千円	90,502 円

5 特別職の報酬等の状況(20年4月1日現在)

区 分		給料月額等		
給 料	市区町村長	700,000 円	(参考)類似団体における最高/最低額 798,000 円 / 435,500 円	
	副 町 長	570,000 円	663,000 円 / 427,500 円	
報 酬	議 長	220,000 円	307,000 円 / 150,000 円	
	副 議 長	180,000 円	251,000 円 / 115,000 円	
	議 員	160,000 円	236,000 円 / 97,000 円	
期 末 手 当	市区町村長 助 役	(19年度支給割合) 4.4 月分		
	議 長 副 議 長 議 員	(19年度支給割合) 4.45 月分		
退 職 手 当	市区町村長	(算定方式) 70万×21.252	(1期の手当額) 14,876,400円	(支給時期) 任期毎
	副 町 長	57万×13.42	7,649,400円	任期毎
備 考				

(注)

- 1 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

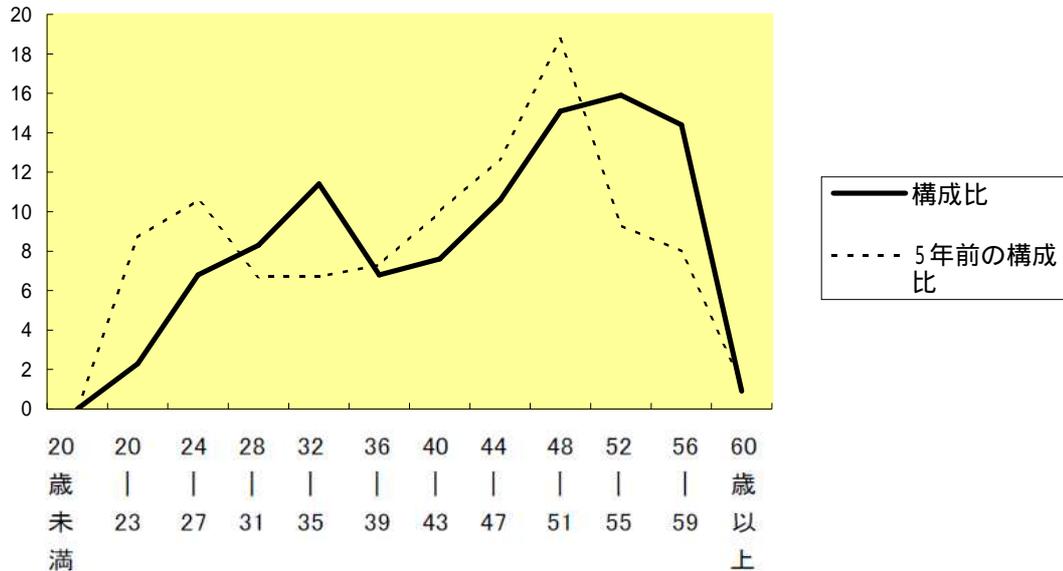
区 分		職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由	
		平成20年	平成19年			
普通 会計 部門	一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	欠員不補充(-1) 欠員補充(1) 欠員不補充(-1) 業務増による補充(1)
		総 務	22	22	0	
		税 務	5	5	0	
		労 働	1	1	0	
		農林水産	12	13	-1	
商 工		5	4	1		
土 木		5	6	-1		
民 生		19	19	0		
衛 生	8	7	1			
	計	79	79	0	<参考> 人口1万人当たり職員数 169.41 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 162.33 人)	
	教育部門	10	10	0		
	小 計	89	89	0	<参考> 人口1万人当たり職員数 190.86 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 198.00 人)	
公 営 企 業 計 等 部 門	病 院	31	31	0		
	水 道	3	3	0		
	下 水 道	2	2	0		
	そ の 他	7	7	0		
	小 計	43	43	0		
合 計		132	132	0	<参考> 人口1万人当たり職員数 283.07 人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(20年4月1日現在)

(例) %



区 分	20歳 未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	0人	3人	9人	11人	15人	9人	10人	14人	20人	21人	19人	1人	132人

(3)定員管理の数値目標及び進捗状況

平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
140 人	130 人	10 人	7.1 %

(参考)豊富町定員適正化計画における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	10人の純減

定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	17年	18年	19年	20年	21年	17年～22年	(参考) 数値目標
		計画始期	1年目	2年目	3年目	4年目	計	
一般行政	職員数	89	82	79	79	79	77	
	増減		-7	-3	0	0	-12	
教 育	職員数	10	10	10	10	10	10	
	増減		0	0	0	0	0	
公 営 企 業 等 会 計	職員数	41	43	43	43	44	43	
	増減		2	0	0	1	2	
計	職員数	140	135	132	132	133	130	130
	増減		-5	-3	0	1	-10 (100%)	

(注)1 計画期間は、17年～22年の5年間である。

2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。